

コード	401030203
記入日	H26.6.6

課コード	116
課名	水産課
課長名	石司 泰栄
担当者	濱口 友司

# 事業評価表【事後評価】

作成年度	平成 26 年度
------	----------

評価対象事業名称	新上五島町養殖クロマグロ赤潮被害緊急対策事業
----------	------------------------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 25 年度 ~ 平成 25 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	4	政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保	款コード	6
施策コード	401	施策名称	水産業の振興	項コード	3
基本事業コード	40103	基本事業名称	水産業基盤整備の推進	目コード	2
事務事業コード	4010302	事務事業名称	町単独事業費（水産振興）	細目コード	845
関連計画	法令・条例規則等		新上五島町養殖クロマグロ赤潮被害緊急対策事業費補助金交付要綱		

## 計画 ( PLAN )

※単年度事業及び単年度繰返事業については、全体欄を\*\*\*\*\*とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標					
(対象1) 漁業協同組合・漁業者		(対象指標1) 1組合					
(対象2)		(対象指標2)					
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）					
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)	
*****	・赤潮により被害を受けた養殖クロマグロの養殖業者を管轄している漁業協同組合に対し、中間魚（1年魚）の購入・運搬費用等必要な経費について助成した。	*****	*****	*****	交付決定件数÷ 交付申請件数	*****	
		①	補助金交付件数	1件	100%		平成25年度
		(達成率分析)	交付申請どおり決定し、補助金を交付した。				
		②					
		(達成率分析)					
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）					
		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)	
		*****	*****	*****	-	*****	
		①	養殖業の育成及び経営再建	-	-	-	平成25年度
		(達成率分析)	赤潮被害を受けた養殖業の支援及びクロマグロ養殖の定着を図ることができた。				
		②					
		(達成率分析)					

## 実施 ( DO )

※単年度事業及び単年度繰返事業については、評価実績年度及び全体計画欄のみ記載する。

	単位	全体計画 H 25 ~ H 25		24年度以前	25年度	
		計画	実績	実績	計画	実績
活動指標	① 件	1	1		1	1
	②					
成果指標	①					
	②					
総事業費 C (A+B)	千円	2,050	1,977		2,050	1,977
直接事業費 A	千円	1,350	1,277		1,350	1,277
人件費 B	千円	700	700		700	700
内 従事職員数	人	0.1	0.1		0.1	0.1
人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
財 国補助金	千円					
源 県補助金	千円					
内 起 債	千円					
財 其 他	千円					
源 一 般 財 源	千円	2,050	1,977		2,050	1,977

**評価 ( CHECK )**

※理由の欄は必ず記載すること。

1 次 評 価	妥 当 性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズを考慮しても、事業を行う必要がありましたか。	● はい いいえ	理 由	被害を受けた中間魚（1年魚）は共済の対象とならない上、2、3年先の出荷対象魚がなくなり事業継続が困難になる可能性がある。
	有 効 性	・事業の目的は達成されましたか。	● はい いいえ	理 由	中間魚の購入ができたことにより、2、3年先の出荷対象魚の確保ができたため、事業継続の安定化に寄与した。
	有 効 性	・より少ない費用や業務量で事業や活動が効率的に実施できましたか。	● はい いいえ	理 由	生産原価を引いた中間魚の購入費及び運搬費のみを対象とし、必要最小限の助成を行った。

**改善 ( ACTION )**

1 次 評 価	○今後の関連事業に対する改善点（事業方法の検証・事業の成果等の検証を踏まえて、今後の関連事業等に対する改善点）	
	特になし。	
1 次 評 価	○目的が達成されていない場合の課題と改善策（目的が達成されていない場合、また、課題が継続している場合の改善策）	
	目的は達成された。	
2 次 評 価	<p>今後は、養殖魚種の主力となりつつある養殖クロマグロの高品質化を図るため、漁業者と一体となって推進を図り、収益性の高い養殖業の育成に努めること。</p>	

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。